



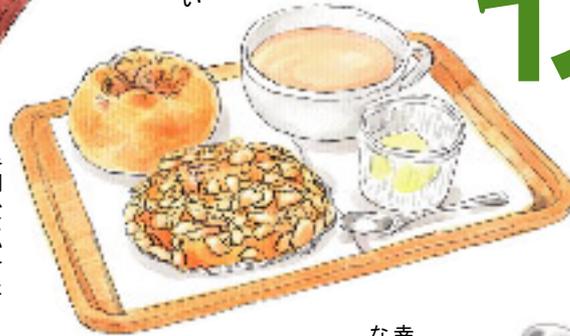
名鉄沿線「気まま歩き」

# 小牧

◎読者のおすすめ

こだわリグルメ  
ごひいきラーメン  
よりみちスポット

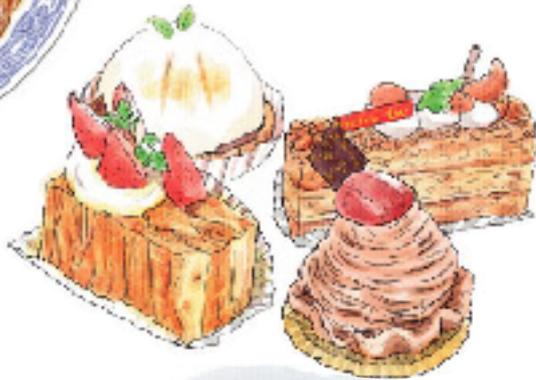
体と心にやさしい  
手作りランチ



量り売りの  
ざる蒸し豆腐



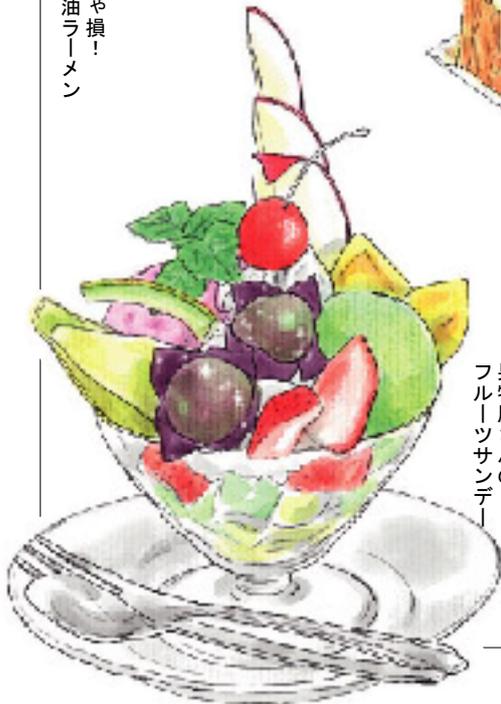
幸福な気持ちに  
なれるケーキ



手間ひまかけた  
天然酵母のパン



食べなきや損!  
正統派醤油ラーメン



果物屋さんの  
フルーツサンデー

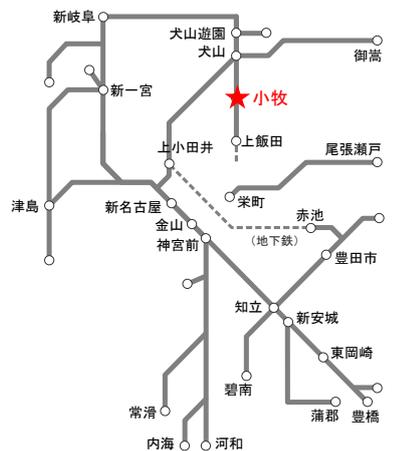
小牧山は  
尾張三英傑ゆかりの地



# 小牧

●名鉄小牧線「小牧」駅  
 〈新名古屋駅より犬山駅経由で約49分〉

戦国時代の史跡で知られる小牧山など  
 古い歴史が残る小牧。  
 美術館もあり、秋の散策にぴったりの街です。  
 さわやかに晴れた日に、ぶらりと出かけてみませんか。



※この路線図はイメージです ※小牧駅周辺の地図は5ページです



雪山プリン360円、ミルフィーユ320円、モカのお菓子260円、モンブラン350円

## スイート & スイート

### 新鮮な果物を使った 手作りケーキ

Noël de tío (ノエル・ド・ティオ)

平成14年秋のオープン以来、口コミで評判が広がり、地元小牧だけでなく名古屋からも訪れる人がいるという人気店。

「お菓子って、幸せな気分を運ぶもの。お客様の笑顔をイメージして、お菓子を作っています」とチーフの入谷さん。安心であること、おいしいこと、こだわり、素材の鮮度を大切にしているそうです。店頭には生ケーキは約30種類、菌ざわりサクサクの「小牧山シュー」(120円)などの定番のほか、季節ごとに新作オリジナルケーキが店頭並び、モンブランだけでもイタリア栗を使ったもの、和栗を使ったもの、紫芋を使ったものなど3種類以上あります。オープンテラスのあるカフェでティータ

イムを楽しむのも素敵。250円以上のケーキはセットになり、ドリンクが50円引きになります。

濃縮牛乳と新鮮卵を使った「わが家のうまみプリン」(230円)や、アーモンドや抹茶など5種類の味があり手土産に最適な「小牧ロール」(680円)もおすすめ。11月は開店記念イベントとして、半額金券サービスや期間限定ケーキ販売を予定しているそうです。



小牧山シューはその場でカスタードクリームをつめてくれます



●私がおすすめします  
 (情報をお寄せいただきたい小牧市の土屋通さん)とにか美味！  
 コーヒーも飲めるので、ケーキと一緒にどうぞ。

●Noël de tío  
 小牧市小牧3-556 ルミナスツインズ南館1F  
 ☎ 0568-75-5820  
 9:00~20:30(日祝~20:00)  
 火曜定休  
<http://www.d-sam.com/store/noeldetio/>



母娘ふたりで切り盛り。ランチはママ、ケーキとお菓子は娘さんの担当



今年1月にオープンした、一杯だての香り高いコーヒーが味わえる喫茶店。ママが手作りするランチが評判です。ゴボウのまぜご飯にキャベツのメンチカツ、大根のきんぴらなど野菜をたっぷり使ったおかずが4種類、お味噌汁、漬物、コーヒーがついて700円。おかずは日替わりですが、ゴボウのまぜご飯は毎日食べられます。「おうちの」はんごの感覚で、安心していただけるものを」と、レトルト品は一切使わず、メンチカツ

## 気軽にランチ

珈琲館 茶蔵 (さくら)

コーヒーとともに味わう  
おふくろの味



日替わりランチ(コーヒーつき)700円。  
月曜～金曜(祝日を除く)の11:00～売り切れまで

ツなどにかけるソースまで手作り。毎朝5時に起きて準備するそうですが、用意できる数には限りがあり、毎日15食限定です。  
また、抹茶(お菓子つき600円)に添える和菓子や日替わりのシフォンケーキ(400円)も手作りしています。

●珈琲館 茶蔵  
小牧市中央1-416  
☎ 0568-75-8326  
9:00～18:00  
土曜休

## おみやげ グルメ

工場直売店の  
量り売りざる蒸し豆腐

朝よし

「今の豆腐はすりつぶした大豆に蒸気を直接投入して加熱する製造法が主流になっていますが、当社では二重底の釜を使って間接的に加熱しています」と社長。地釜造りと呼ばれるこの製造法は、大豆の風味が損なわれず、よりおいしい豆腐ができるといいます。  
工場に隣接した直売店では、できたての豆腐や油揚げが買えます。おすすめはここだけ買える量り売りのざる蒸し豆腐。何もつけず



手作業で寄せ豆腐を  
パック詰めています

や黒蜜をかけても合います。寄せ豆腐(155円)や京揚げ(大155円)、おから入りの豆乳ドーナツ(70円)も人気があります。

量り売りのざる蒸し豆腐は1g1円。13時ごろに店頭に並び、当日分が売り切れたら終了



にそのまま食べてもおいしい、コクのあ  
る味わいで、  
好んで抹茶塩

●朝よし  
小牧市小牧4-846  
☎ 0568-76-2213  
10:00～18:30  
日曜休  
<http://www.gld.mmtr.or.jp/~asayoshi/>



A ラーメン500円



しなき 小牧店

「ぶ厚いチャーシューが3枚も！  
これで500円とは驚きです」

この店の看板メニューは「A ラーメン」。食べやすさ・ボリューム・おいしさ考えた結果この形になりました、とご主人。あっさり味の醤油ラーメンに、厚さ1cm

を優に超えるチャーシューが3枚ものつています。4時間かけて煮込むチャーシューはやわらかく、口の中でとろけるよう。すっきりとした味わいのスープによく合う自家製麺は、改良に改良を重ねた自信作だといいます。

ラーメンにミニサイズの天井・鉄火丼・カルビ丼などが日替わりでつくミニ丼セット（680円）も好評。また、ドリンクメニューが50%オフになるフェアやクリスマスイベントなど、お客様への感謝の気持ちをこめて、「年4回ほど利益ゼロ覚悟のサービスデーをやっています」とのことです。

串カツ300円。このほかにギョーザなどサイドメニューも充実



●しなき 小牧店  
小牧市東新町132-1  
☎ 0586-41-6223  
11:00~14:00、17:00~24:00  
(土曜11:00~24:00、日・祝11:00~20:00)  
無休



パンセットBの例。カレーフランスとアーモンドパンズ、カフェオレ、ミニゼリ

ヘルシー  
ベーカリー

プレマ

国産小麦粉で作る  
天然酵母のパン

パンはすべて天然酵母を使つて20時間以上じっくり発酵させ、手間ひまをかけて焼き上げています。「おいしくて安全なパンを食べていただきたい」と、北海道産の小麦粉、マイナスイオン水、伊豆大島の自然塩など、パン作りの基礎となる材料はもちろん、菓子パンに使用する小豆やカボチャなどの野菜も有機栽培にこだわっています。もっちりしたパン生地にスパイシーなカレーがおいしいカレーフラン

ス（170円）や、やさしい甘さのアーモンドパンズ（135円）など、店頭に並ぶパンはどれも素材の持ち味を生かした豊かな味わい。秋だけ作るというカボチャ食パン（1本700円）もおすすりめです。  
2階建ての店内はカフェとしても利用でき、ランチタイム12時~15時）には170円以内の菓子パン2個にドリンク、ミニゼリーがついたパンセットB（470円）が味わえます。

●プレマ  
小牧市小牧4-175  
☎ 0568-71-9678  
10:00~19:00  
(カフェラストオーダー18:00、  
金曜は15:00)  
日曜休



ぱくぱく発酵中の天然酵母、パンになって店頭で並ぶのは2日後。食パンはタイプによって酵母を使い分けています



岸田家当主 岸田宗喜さん

ピーぷる ・ ピープル

岸田家は江戸時代の民家の姿を今に伝える貴重な建物。平成12年から14年にかけて復元修理を行い、一部を公開しています。12代目当主の宗喜さんは、小牧市指定有形民俗文化財であるこの家に、現在もご家族と暮らしています。

大正2年生まれの宗喜さんが岸田家の当主になったのは、第二次大戦後すぐの頃。結婚による婿養子という形でした。「妻には他に係累がなく、ふたりだけの生活だから気楽だ

「代々の先祖の魂がこもった貴重な家です」

ろうと思ひましてね」と笑います。公務員として働いていた宗喜さんにとって、岸田家の建物は歴史的価値の前にはまず自分たちの住まいでした。やがて日本は高度成長期へ。便利さや快適さを求めて世の中全体が変化していく中でも「何も変える必要はない」と、この家で生活してきました。

「自分たちの都合で古いものを壊して新しいものに作り替えるのは、現代人のエゴだと思ひます」。日本各地にまだまだ貴重なものがたくさん残っているはずだから大切にしたい、と思ひを語ってくださいました。

岸田家 小牧市小牧4-827

19世紀初頭の建築と考えられ、愛知県下でも最も古い町屋の一つ。江戸時代の街道沿いにつくられた宿場町、小牧宿の脇本陣だった幕末当時の姿に復元修理されています。瓦葺で中二階建ての母屋には、出格子や障子張りの出入口、防火の神様を祀った屋



●室内見学(予約制)の問合せ  
小牧市教育委員会文化振興課 ☎ 0568-76-1189

ほっと  
ブレイク

ヤオカネ

フレッシュフルーツの  
ジュース&デザート

果物屋さん併設されたフルーツ喫茶。注文を受けて、その都度しぼる生ジュースは400〜500円。オレンジ、パイナップル、グレープフルーツといった定番ジュースのほか、巨峰(9〜10月)やラ・フランス(11月)など季節限定メニューがあります。



巨峰ジュース500円。  
生ジュースにはフルーツの小鉢がつきます

直営ならではのポリウムに感動するフルーツサンデーもおすすめ。イチゴミルク、抹茶、アップルシナモン、ブルーベリーミルクなど20種類の自家製ゼラートから2種類を選んで作

ってもらえます。もっとたっぷり食べたい人はフルーツパフェ700円を。自家製マロンアイスクリームの上に、ほくほくした焼き栗のつたマロンパフェ700円も人気です。



新鮮な果物いっぱい、華やかなフルーツサンデー400円

●ヤオカネ  
小牧市小牧3-182  
☎ 0568-76-2037  
9:00~19:00(ラストオーダー18:00) 無休

よりみち  
スポット

メナード美術館

西洋絵画名作展  
併催 特別展示「シャガール版画」  
10月31日(日)まで

エドワード・マネ  
《黒い帽子のマルタン夫人》



マネやピカソ、横山大観や東山魁夷など国内外の近代・現代美術を中心に約1300点を収蔵。約2カ月ごとにテーマを替え、さまざまな企画展を開催しています。31日まではマネ、ルノワール、ゴッホなどの作品が見られる「西洋絵画名作展」と「特集展示「シャガール版画IIアラビアン・ナイト／神々の大地で」を併催。また、デルヴォー『捧げもの』の初公開にちなんで、夜間開館日にギャラリートーク(10月9日18:00〜)が行われます。

小牧山  
歴史に思いをはせながら散策を

小牧市のシンボリック的存在である小牧山。永禄6(1563)年、織田信長が築城し、4年後には廃城となります。その後、豊臣秀吉と徳川家康が唯一戦いを交えた天正12(1584)年、小牧・長久手の戦いで家康の陣となりました。現在は史跡公園や遊歩道が整備されています。

小牧山の頂上にある小牧市歴史館「小牧城」では、特別展『小牧山の過去・現在・未来』を開催中(11月10日まで)。小牧山の歴史をパネルや模型で紹介するほか、信長が築城した当時の井戸を復元して立体展示しています。



PRESENT

《ミュージアムグッズ》

2名様にプレゼント  
A(メモとクリアファイル)か  
B(ポーチ)をご指定ください  
応募方法は14ページをご覧ください

マティス「ヴェールをかぶった女」をもとにデザインしたポーチ1200円



クレーのアートメモ350円、  
ロートレックのクリアファイルセット400円



●メナード美術館

小牧市小牧5-250  
☎ 0568-75-5787  
10:00~17:00(入館は16:30まで) ※10/9は19:00まで開館  
月曜休(祝日の場合は開館)  
入館料 一般700円、大学・高校生500円、中・小学生300円  
<http://www.menard.co.jp/museum>

●小牧市歴史館「小牧城」

小牧市堀の内1-1  
9:00~16:30 木曜休  
入場料 おとな100円、こども30円  
小牧市教育委員会文化振興課  
☎ 0568-76-1189



皆様からの情報をお待ちしております

「名鉄沿線・気まま歩き」は、皆様からお寄せいただいた情報もご紹介しています。ぜひ、パノらいふホームページへお店やスポットをお知らせください。現在、神宮前駅周辺(10/20締切)、大曾根駅周辺(11/20締切)の情報を募集中! また、プレゼントにもご応募いただけます。